

第8回東京都北区新庁舎建設基本計画専門家会議 概要

- 日時 令和3年7月6日(火) 18:00~20:00
- 場所 テレビ会議
- 次第
 - 1 開会
 - 2 議事
 - (1) 今年度の予定について
 - (2) 事業手法について
 - (3) 防災と協働を重ねたストーリーについて
 - 3 その他(1) 駐車場の検討状況について
 - 4 閉会

●会議概要

1 開会

2 議事

(1) 今年度の予定について

- 事務局から、令和3年度の取り組みについて説明があった。
- 委員意見等
 - ・ 区民代表から構成される委員会の様なものが無いのであれば、丁寧に進めた方が良いかもしれない。
 - ・ 水害リスクのあるところになぜ行くのか、それについてきちんと安全が確保されているのか、色々意見が出そうな感じがする。ある程度議論を尽くしたと言える方が良いのではないか。

(2) 事業手法について

- 事務局から、今後の契約方式等の事業手法の検討状況について説明があった。
- 委員意見等
 - ・ 事業手法の判断は、この事業の抱えているリスクがどれ位あるか、外的条件によって決まると見ている。それから、業務量をこなすだけのマンパワーが発注側にあるかどうか。
 - ・ 基本設計が進んだ段階でも、色々積み残しが予想されるようであれば、従来通りの設計・施工分離発注は安全かもしれない。それでも、施工リスクとか、インフラとの調整とか、その他の手法にもメリットはある。
 - ・ 時間があるのであれば、他自治体の取り組み状況を加味してから判断してもいい。

(3) 防災と協働を重ねたストーリーについて

- 事務局から、第7回会議での委員意見を基に、にぎわいと防災を重ね合わせた空間の活用方法の検討

状況について説明があった。

○ 委員意見等

- ・ 屋外広場が凄く重要だと思っている。まとまった広場が無いのが北区のもったいない点かと思っている。分散してしまうとイベント等でも使い勝手が悪くなってしまう。また、多目的ホールやアトリウムが、ある程度広さを持つ広場と一体的に運営されることが凄く重要になってくると思う。
- ・ 民間企業と、福祉、人権、環境等の協働を受けてくれるような組織等が、上手く連携できる空間があるといいかと思う。
- ・ 具体的な機能を決定するプロセスが凄く難しい。もし決めるのであれば、座組（組織やプロジェクトに関わる人、体制、テーマ、進め方等）の部分を決めて、民間にある程度お願いしてしまうというのも決め方としてはポイントになるかと正直思う。
- ・ なぜ低地に移転するのかという話に対する回答について、どの段階で結論を出すのか。例えば、基本計画ではいくつかの可能性を併記して置き、設計において提案を受けながら、いずれかを採用しそれを結論とするのか、あるいは早々とどれかに絞ってしまうのか。その辺は非常に大きいと思う。災害が頻発している中で、建設予定地も大規模災害に襲われないとは言えない。事業がスムーズに進む計画を選択した場合に、何を課題として背負うのか、そこが解けないとなかなか難しい。これは設計の段階で提案してもらおうということでも、構わないと思う。
- ・ 最終的に基本計画でどの様にするのか、あるいは設計段階でどういう風に扱うのかという判断になると思う。あまり確定的に話を詰めなくても、どういう考え方で建てようとするなら、こういう対策によってデメリットを少なくし、メリットを活かされるという、幅を持たせられた方が、後々扱いやすい感じがする。
- ・ 検討を進めていく中で、色々な課題を抱えていることが伝わってきた。王子駅周辺まちづくりに対して、この専門家会議として是非検討を求めるような、メッセージを出したいところ。
- ・ 渋谷区の新庁舎が一番上に議場があって、横浜市は中間階に入れていた。施設のイメージに大きく影響すると思う。
- ・ 議会の扱いは非常に大きい。開かれた議会と言うか、アクセスしやすい議会と言うか、そういうものも最近はある。

3 その他

(1) 駐車場の検討状況について

- 事務局から、駐車場やまちの駐輪場として庁舎が使われる可能性を検討するにあたっての基礎資料を作成している旨の説明があった。

(2) 次回会議日程について

- 次回会議日程 新型コロナウイルス感染症の流行状況等を踏まえて調整する。

4 閉会